

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名
02		保健衛生推進委員等活動事業	福祉生活部	生活環境課	遠藤友美雄
基本事項	基本政策	06 持続可能な循環型社会を築き、人と自然が共生するまち	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	02 自然と暮らしが調和する環境保全対策の推進		款	04 衛生費
	施策	02 環境保全対策の強化と自然環境の保全		項	01 保健衛生費
				目	04 環境衛生費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	不明年度	完了予定年度	未定年度
<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時					

事業の対象(誰に対して・何に対して) 各自治会から選任された保健衛生推進委員(約180名) 市民	事業の目的(どういう状態にしたいのか) 市民の生活衛生、環境保全及び健康への意識を高める。環境美化活動、ごみ減量や資源リサイクルの実践を推進。まちぐるみ健診協力等による健康の維持向上。地域リーダーの育成を行うことで、地域の環境保全と住民の健康向上を目指す。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
保健衛生推進委員会の事務局としての事務を行う。 保健衛生推進委員会の活動は以下の～のとおり 環境美化パトロール(不法投棄防止) 町ぐるみ健診への協力 委員・指導者研修(県大会・北播磨研修会など) 町ぐるみ健診への協力 その他環境美化、保健衛生に関する協力	
補助・単独 <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独	
<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等
<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等
<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等
<input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合)	根拠条例等
正規職員が関与すべき法的義務性	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:)
	法令名・根拠条文
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他() 委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)

総合計画・行動計画 施策シート

優先度

A B C

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見					
			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	900	820	820	800	800
	特定財源		0	0	0	0	0
	一般財源		900	820	820	800	800
	事業費(決算額) (A)		889	767	685	672	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源		889	767	685	672	
一般職員所要人員 (B)	人	0.20	0.22	0.21	0.21		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	1,583	1,742	1,663	1,663		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	2,472	2,509	2,348	2,335		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	保健衛生推進委員数(人)	目標値			
	実績値	184人	182人	182人	181人	181人
	説明	自治会等から選任された委員等の総数	単価	13,435円	13,785円	12,901円
(目標)	名称	パトロール開催地区数(地区)	目標値			
	実績値	-	85地区	85地区	85地区	85地区
	説明	ごみステーションパトロール開催地区の数	単価	-	29,517円	27,623円
成果指標	名称	参加者数(人)	目標値			
	実績値	不明	3,029人	2,533人	2,513人	
	説明	委員が呼びかけて、ごみステーションパトロール、ごみの分別、持ち出しの説明会へ参加した市民の数	単価			
(目標)	名称	住んでいる地域はごみのないきれいなまちであると回答した市民の割合	目標値			
	実績値	44.4%	38.8%	47.1%	48.1%	
	説明	まちづくり市民アンケート結果より	単価			
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	4
総合評価	評価結果	判断理由	保健衛生推進委員として、地域の生活環境保全、ごみの減量化や不法投棄防止などの活動を行っており、環境意識向上に向けたリーダーとして尽力されている。しかし委員は定期的に交代されるため、継続して環境美化や保全意識の向上を図るためには、常に委員研修等の機会が必要である。			
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策				

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		3	2	4
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2
	直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	5
総合評価	実施主体の妥当性	4	市民ニーズの把握	3
	評価結果	判断理由	平成22年度から研修会の内容を見直すなど担当課で改善をされているが、委員には各地区の役員の充て職という意識が強いため、継続的に意識付けを行うことができるかが課題である。アパート等でごみの分別ができていない地域については、更なる啓発が望まれる。	
総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	研修内容及び研修方法については、随時見直し、継続的な意識付けを行い、真の地域リーダーを育てるとともに、広報やホームページ等でPRすることが重要である。	

【3次評価】

		判断理由
総合評価	評価結果	
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策